

古塩まさよし

後援会だより

Vol. 6

2019年 初夏号

〒252-1124 綾瀬市吉岡 3344

http://www.m-koshio-ayase.jp

Email:koshio858@jcom.zaq.ne.jp



令和元年度の

主な取り組み

古塩 政由

私は、市長就任以来、少子高齢化や人口減少社会の中で、綾瀬市が将来に向けて持続可能な都市として発展していくことを目指し、市民の皆様と一緒に、誠意、市政に取り組んでまいりました。



(仮称) 綾瀬スマートインターチェンジ完成予想図

次の50周年に向けて、本市は新たなスタートを切りましたが、これらの10年は、少子高齢化や人口減少が本格化するなど、大変重要な年になります。令和元年度においては、来年度上半期に開通予定の(仮称)綾瀬スマートインターチェンジを生かしたまちづくりを進めるた

め、地域経済発展の契機となる「道の駅」整備を進めます。

今年1月に、本市を舞台に撮影した地域発信型映画「ルーツ」を、4月に開催された沖縄国際映画祭に出品するなど、市の知名度向上をはかっていきます。

また市内を南北に流れる目久尻川流域には多くの魅力があります。「神崎遺跡」をはじめとする文化財、サイクリングロードや公園などを一体的に活用する「目久尻川文化ゾーン構想」を策定し、観光資源として地域の活性化につなげます。

外国籍市民が多く生活されているのも本市の特性です。今後、更に外国人材の増加が見込まれる中、地域社会の構成員として共に生きていく「多文化共生社会」の実現に向けた施策も充実していきたいと思えます。

さて、私は年頭に今年をあらわす思いとして、「健(けん)」という文字を選びました。これは「健康」や「健全」、「健やか」といった意

味で選んだ1字です。

本市は、元気高齢者が多くいらっしゃると思いますので、70歳、80歳になっても、地域活動を通して「健康」を保つとともに、地域を支えていきたいと思います。子どもたちには、「健やか」に成長して将来の綾瀬を支える担い手になって欲しい。そして何より、市民一人ひとりが「健康」であり続けるように切に願っています。

一層厳しくなる財政を取り巻く環境の中にあっても、は、「健全」な財政運営が当然ですが、削減一辺倒ではなく、地域経済の活性化や都市基盤の整備など、将来を見据え、投資すべきところには、しっかりと投資します。

市政を担い3年目を迎えました。市民の皆様にお約束した「活力と魅力に満ちた綾瀬」の実現に向け、綾瀬の特色を最大限生かし、綾瀬ならではの施策に積極的に取り組み、市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

第2回
5/27

古塩まさとよし後援会
日帰り研修旅行報告



5月27日(月曜日)第2回後援会研修旅行が実施されました。市内各地域から363人が9台のバスに乗り込み、7時半前後に出発しました。それぞれのバスは圏央道海老名ICから北上して狭山PAで合流し、サイボクハム、川越散策、鉄道博物館と周遊しました。



サイボクハム



サイボクハムは元養豚場だったそうで、ハム・ソーセージの加工販売を始め、スーパーストア、日帰り温泉などを併設する観光場所になったようです。約1時間、買い物、見学など休憩しました。



初かり亭

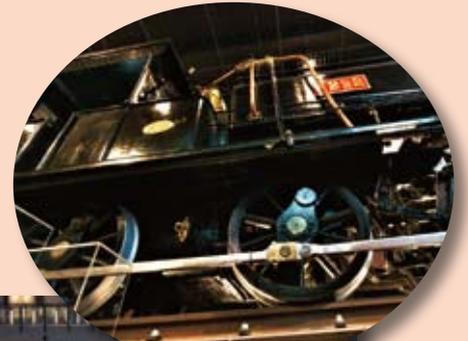


川越に向かい食事処「初かり亭」に着きました。四カ所に分かれての食事となりましたが、それぞれ古塩市長の挨拶を受けました。川越名物のさつまいも尽くし料理(てんぷら、煮物、むらさきも饅頭、芋ごはんなど)をいただきました。



帰り道

与野 IC から高速自動車道に乗り、首都高速、東名高速で帰りました。東名高速の海老名サービスエリアで休憩を取り、ここで評判のメロンパンを買い込んだ方が多かったようです。7 時ごろ無事出発地点に着きました。暑かったが楽しい一日でした。



鉄道博物館

鉄道博物館は大宮駅の北にあって、東北、上越、北陸新幹線と高崎線のガード下に設置されていました。館内ではイギリスから輸入した 1 号機関車や弁慶号、貴婦人と云われた『しごな』(C57)『でこいち』(D51) 機関車や御料列車、寝台車などの展示を見ました。さらに進むと、特急あずさ、しおさい、こだまなどの電車、新幹線のこだま(団子鼻)、現役のトキやミズホなどの E5 系の先頭車両を見る事が出来ました。日本の鉄道の歴史が良く分かりました。



川越散策



川越に着き、炎天下の中、蔵造の街並みを南に進み、時の鐘楼のある薬師神社までガイドさんの案内がありました。以降自由時間で各自散策となりました。路地を入った所の長喜院と云うお寺の門の下で一休みして暑さをしのぎました。暑いので早めに引き上げようと蔵造りの町並みを戻りました。今ではめったに見られない塗り箸の専門店や刃物の専門店が蔵造の軒並にあり、大正か昭和初期にタイムスリップした感じでした。



古塩まさよし後援会 総務担当責任者 **清水盛雄**

5 月 27 日、第 2 回後援会「研修旅行」を、34 度を超える猛暑の中、363 名もの多くの皆様方の参加をいただき開催することができました。

お陰様であの暑さの中にもかかわらず事故もなく無事に、また車中では散策や施設のお話など様々な話題に盛り上がり、楽しく盛大に実施することができました。

これも参加者の皆様方、支部長さんを始め役員の方々のご協力の賜と厚く感謝申し上げます。



◇写真提供
古山 豊さん
伊藤和徳さん
◇文章は藤代裕三さんからいただいたものを編集しました。

新元号令和の時代は

…小器凡器の独り言…

古塩まさよし後援会 会長 近藤 亘

“地平らかに天成る”の平成の30年間、日本では戦争はなく、平和でした。とは言え、①阪神・淡路大震災や東日本大震災など相次ぐ大災害の時代でした。これらの災害に対しては、全国規模の市民のボランティア活動が一般化し、被災者とボランティアとを繋ぐ窓口として社会福祉協議会が位置づけられました。

②少子高齢化に伴い、人口減少社会の到来の時代でもあります。これに対応すべく、介護保険制度が施行され、今の国会において、幼児教育・保育の無償化、低所得世帯を対象に大学等高等教育の無償化を図る法律が成立しております。

③バブル経済の崩壊と長引く経済の低迷の時代でもありました。しかし最近はややかな経済成長が続いており、新卒業生の就職率は高く、求人倍率も1を上回っております。

新元号「令和」はどのような時代になるのでしょうか。当然新たな問題も起き、進行しつつある問題もより悪化することも考えられます。

日本人、更には日本社会は、その時代に応じてより良い方向へその対応を図ってまいりました。令和の時代においても、日本人の知恵に期待すると共に、お互いにせめて知恵の持ち腐れに留意したいものです。

古塩まさよし後援会事務局長の曾根隆信さんが、5月10日、逝去されました。これまでのご尽力に感謝すると共に、ご冥福をお祈り申し上げます。



古塩まさよし後援会役員名簿

会長	近藤 亘	くまさよしレディース>	
会長代行	加藤 功	会長	柏木 美奈子
副会長	新倉 正治	副会長	中村 三枝子
副会長	鈴木 光雄	吉岡支部長兼任	
吉岡支部長	古山 豊	副会長	古郡 きよ子
落合支部長	原 忠夫	落合支部長	佐藤 静子
中村支部長	山田 正男	中村支部長	見上 晴美
上深谷支部長	高島 孝夫	上深谷支部長	肥後 幸恵
蓼川支部長	山口 裕久	蓼川支部長	大塚 明美
大上支部長	宮崎 等	大上支部長	増田 美佐子
寺尾北支部長	山田 泰士	寺尾天台支部長	秋葉 キヨ子
寺尾台支部長	小野寺 七男	寺尾南支部長	堤 朋子
寺尾天台支部長	藤代 裕三	寺尾釜田支部長	笠間 久江
寺尾西支部長	渡部 信男	寺尾綾北支部長	井口 昭子
寺尾南支部長	橋本 勝利	小園支部長	栗原 久代
寺尾釜田支部長	土屋 徳宜	早川支部長	北村 高子
寺尾綾北支部長	井川 定	綾西支部長	渋谷 とよ子
小園支部長	栗原 秀美	上土棚3支部長	斉藤 登美子
早川支部長	内藤 昭宏		
綾西支部長	新名 伸夫		
上土棚南支部長	新倉 幸男		
上土棚中支部長	鈴木 敦		
上土棚北支部長	藤原 務		



後援会 活動報告



▲新春の集い

◎古塩まさよし「新春の集い」開催
平成31年2月2日に開催されました。
◎古塩まさよし「研修旅行」開催
令和元年5月27日に研修旅行が開催されました。詳細はp2〜3参照。

◎今後の予定
☆古塩まさよし市政報告会
・日時…6月29日(土) 14時30分〜16時
・場所…オーエンス文化会館小ホール
☆後援会忘年会
・日時…11月30日(土) 18〜20時
・場所…ニユーロード
☆令和2年新春の集い
・日時…2月1日(土) 14〜16時30分
・場所…オーエンス文化会館大・小ホール